

令和7年9月4日

## 令和7年度 地域連携推進会議議事録

開催日時 令和7年9月4日（木）14:00～15:30

開催場所 はくさんホーム

構成員 利用者 1名  
利用者家族 1名  
地域の関係者 1名（地域の自治会長）  
福祉に知見のある方 1名（地域の行政機関）  
施設職員 1名（管理者）

### 協議内容

#### 1. 地域連携推進会議の目的、設置要領確認

地域連携会議とは、施設と地域が連携することで、利用者と地域との関係をつくり、施設や利用者に対する理解促進、サービスの透明性や質の確保・向上及び、利用者の権利擁護等の目的を達成するため、地域関係者を含む構成員が参画する会議体です。

障害福祉サービスは、日中系サービスと居住系サービスの2種類に大きく分かります。日中系サービスの利用者は、送迎等を利用して日中は施設に通所し、夕方以降は自宅等で生活されています。居住系サービスのご利用者様は施設に住んで生活されています。日中もその施設内で過ごす場合もあります。この居住系サービスには、障害者支援施設と共同生活援助（グループホーム）があり、はくさんホームは共同生活援助（グループホーム）となります。居住系サービスでは、利用者のプライバシーを守ることは大切な事ですが、一方で事業経営状態が外からは見えづらいという課題があります。

近年、障害福祉サービスの事業者は増加しており、支援の質の確保が重要課題となっています。運営が閉鎖的になる恐れがある居住系サービスについては、地域の関係者を含む外からの目で継続的かつ定期的に見ていただくことが、運営の透明性を高め、質の確保につながるのではないかと、居住系サービスにおいて、「地域連携推進会議」を開催すること及び見学の機会を設けることが令和7年より義務となりました。

「義務だから…」という受け止め方ではなく、この仕組みを活用しながら、地域の方々のご協力を得て、ホームの運営に活かしていくことが重要だと考えます。そうすれば、利用者みなさんがその地域においてもっと安心して過ごせるのではないかと考えています。

\*資料「地域連携推進会議とは」の確認

\*設置要領の確認

## 2. 会議構成メンバーのご紹介

推進会議は本年度が初めての開催になります。構成員には、利用者、利用者ご家族、地域の関係者、所在地の市町村担当者、各1名様ずつ参画いただいております。

\*各構成員の自己紹介

## 3. はくさんホームの紹介

### (1) 共同生活援助（グループホーム）とは

障がいのある方々が、地域で自立して生活するために、必要な支援を受けられる福祉サービスです。入浴、食事、排泄、服薬、相談対応などの日常生活における支援を提供します。夜間の支援を想定しており、利用者は日中は、別の福祉サービスを利用したり、一般企業等で就労しています。

### (2) はくさんホーム

利用者 7名（男性4名 女性3名）

はくさん作業所がバックアップ施設

年齢：80代1名、60代2名、50代1名、40代2名、30代1名

日中の過ごし方… 就労1名 作業所利用6名

※ 週末になると自宅で過ごす方もみえますが、帰る自宅や家族がない方もおられ、土日祝日も正月も365日、24時間生活できる体制をとっています。

### (3) 職員体制について

世話人（食事や生活の世話をを行う）…3名

生活支援員（身の回りの世話をする）…2名

### (4) 食事

外部業者に委託しており、世話人が配食後に温めや盛り付けを行った上で

提供する。

#### (5) その他

ホームで生活の流れや、個別支援について説明する。

### 4. 課題

(管理者) 苦情について、特に最近はほとんどいただいていません。テレビの音が大きいと一度だけ苦情の電話があったので、気をつけています。ゴミ出しやゴミ集積場の掃除も世話人がしています。

(委員) 何も苦情などはないのではないかと思います。

(管理者) 何かあった際、特に地域の皆様から聞かれることがあれば、教えていただきたいです。

(ご家族) 災害が起こったとき、避難するのはとても難しく心配です。

(管理者) ホーム職員としても不安に思い、課題であると痛感していることです。まずはここに障害者が7人住んでいるということを地域の皆さんに知ってもらい、利用者の顔を知っていただくために地域の防災訓練等があれば参加したいと消防署にも伝えていきます。今後、自治会の方や地元の方にもっとはくさんホームのことが認知されていき、何かあったら気にしていただけるよう職員一同努めてまいります。

### 5. 施設見学

各部屋を少し見ていただき、各設備（風呂場や洗濯場、娛樂室）等も見ていただく。

### 6. 閉会のあいさつ

地域連携推進会議にご参会いただきありがとうございました。次年度は、利用者や職員が居る時間に訪問していただき、利用者や職員とも話をさせていただき、生活の確認や問題点（課題点）の有無を確認していただくとよいと考えています。いつでも訪問を歓迎いたしますので、どうぞ来所ください。

令和7年9月19日

はくさんホーム 倉田